

佐井寺西土地区画整理事業に係る土質調査業務（その 6）

特記仕様書

1. 調査深度及び試験項目について

本業務は佐井寺西土地区画整理事業で整備する擁壁等の設計に伴う土質調査業務であり、調査目的を十分に理解した上で目的に応じた調査深度及び試験項目を検討すること。なお、土質調査及び試験項目に変更が生じた場合は、監督員と協議を行ったうえ、設計変更の対象とする。また、事業の進捗に伴い、数量の増減があることに留意すること。

日々進捗の確認について、速報データを監督員に提出し、削孔深度等、試験内容について調整を行うこと。

2. 基盤面について

土質調査時に工学的基盤面が確認できた場合には、協議の上、措置を決定すること。また、この内容については、設計変更の対象とする。

3. 成果品について

成果品については、過去の委託業務におけるボーリング結果を反映させた内容で提出すること。

令和 3 年度、令和 4 年度（その 3）および令和 4 年度（その 4）の成果と連続した土層推定断面図の作成すること。

成果品の仕様について、監督員と協議し、決定するものとする。

4. その他

本特記仕様書及び、土質・地質調査業務仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議して決定するものとする。